

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年 6月16日（月）

2 確認箇所

多核種除去設備等処理水希釈放出設備（ALPS処理水移送元タンク設備（G5タンクエリアE/C/B群））（図1）

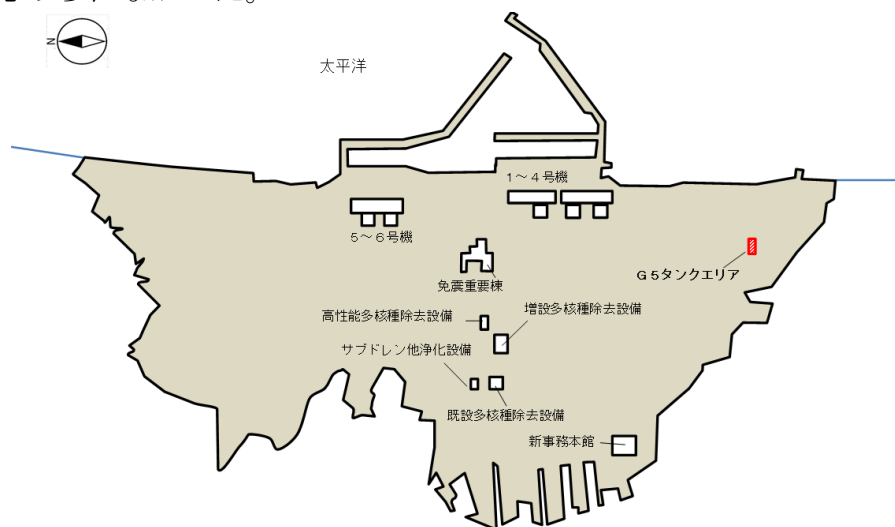
3 確認項目

多核種除去設備等処理水移送作業の状況

4 確認結果の概要

東京電力では、多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の本年度4回目（総回数15回目）の放出に向けて、G5タンクエリアE/C/B群のタンクに貯留しているALPS処理水を測定・確認用タンクB群に移送することとしている。確認日時点ではこれらタンクエリアから測定・確認用タンクB群への移送が行われていることから、その状況確認を行った。（前回確認：[令和7年5月15日](#)）

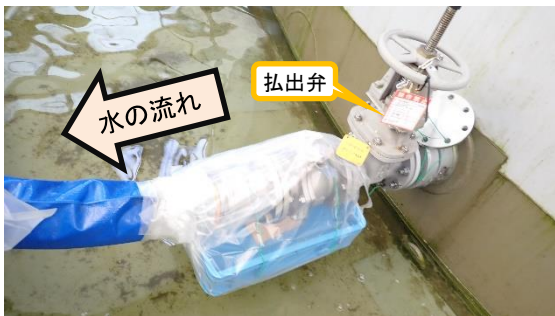
- ・G5タンクエリア内堰内に移送ポンプが設置され、当該ポンプの圧送によりG5-C1タンクの払出弁から移送が行われていた。（写真1）
- ・移送に使用されているホースは、漏水防止用のカバー（青）で覆われており、ホースのつなぎ目は養生のうえ、漏えい検知器が入った漏えいパン（地面への漏えいを防ぐプラ製の受け皿）が備え付けられていた。（写真2）
- ・確認した範囲では、機器類の破損や配管からの移送水の漏えいなどの異常は認められなかった。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1－1)
移送ポンプの設置状況
※No. 1：停止、No. 2：運転



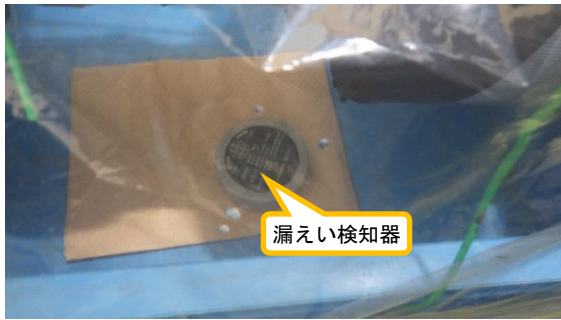
(写真 1－2)
G5－C1タンク払出弁からの移送
状況
※払出弁から移送ポンプへ



(写真 2－1)
移送ホースの敷設状況①



(写真 2－2)
移送ホースの敷設状況②



(写真 2－3)
漏えい検知器の設置状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。